

中学校
国語科
授業改善
事例Ⅲ

授業改善事例Ⅲ学習指導計画編

第1学年

単元名「根拠を明確にしながら、自分の考えを伝えよう ～意見文を書く～」

1 単元の目標

- (1) 意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。 [知識及び技能] (2)ア
(2) 根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。
[思考力、判断力、表現力等] B(1)ウ
(3) 根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。
[思考力、判断力、表現力等] B(1)オ
(4) 言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。
「学びに向かう力、人間性等」

2 本単元における言語活動

文章と組み合わせる写真としてふさわしいものを選び、その根拠を明確にして自分の考えが伝わる意見文を書く。
(関連：[思考力、判断力、表現力等] B(2)ア)

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 (2)ア)	①「書くこと」において、根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ) ②「書くこと」において、根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見だしている。(B(1)オ)	①根拠を明確にしたり、読み手からの助言を踏まえて改善点を見いだしたりすることに粘り強く取り組み、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。

4 指導と評価の計画 (全4時間)

時	主たる学習活動	評価する内容	評価方法
1	○単元の目標や計画をつかみ、学習の見通しをもつ。 ○グループで課題Ⅰに取り組む。課題Ⅰの新聞記事の内容と写真A・Bの情報について確認する。 ○写真A・Bの長所と短所をワークシート①に整理する。 ○写真A・Bのうち、どちらがよいと考えるか、グループの立場を決め、意見の根拠を挙げ、意見文の構成を考える。		
2	○グループで課題Ⅰの意見文を書き、グループ同士で相互に読み合い、感想を交換する。		
3	○個人で課題Ⅱに取り組む。課題Ⅱの新聞記事の内容と写真ア・イの情報について確認する。 ○写真ア・イの長所と短所をワークシート②に整理する。 ○ワークシート②に整理した写真ア・イの長所と短所について、友達と意見交流を行う。 ○写真ア・イのうち、どちらがよいと考えるか、自分の立場を決め、意見の根拠を挙げ、意見文の構成を考える。	[知識・技能]① [思考・判断・表現]①	ワークシート②・観察 ワークシート②・観察
4	○根拠や自分の立場を明らかにして、意見文を書く。 ○グループで意見文を読み合い、感想を交換する。 ○単元全体の学習を振り返る。	[思考・判断・表現]② [主体的に学習に取り組む態度]①	意見文・観察 振り返りの記述(単元の計画表)・観察

【単元の流れ】

時	学習活動	指導上の留意点	評価規準・評価方法等
1	○単元の目標や計画をつかみ、学習の見通しをもつ。 ○グループで課題Ⅰに取り組む。課題Ⅰの新聞記事の内容と写真A・Bの情報について確認する。 ○写真A・Bの長所と短所をワークシート①に整理する。 ○写真A・Bのうち、どちらがよいと考えるか、グループの立場を決め、意見の根拠を挙げ、意見文の構成を考える。	・写真A・Bを比較するよう促すことで、どのような情報が含まれているかを捉えることができるようにする。 ・個人で考える時間を確保することで、自分の考えをもってグループで活動できるようにする。 ・ワークシート①のマトリックス表を用いるように促すことで、写真A・Bの長所と短所をそれぞれ整理できるようにする。 ・写真A・Bの長所と短所を比較するよう促すことで、グループの立場を決めることができるようにする。 ・ワークシート①のステップチャートを用いるように促すことで、「自分の意見」「根拠」「結論」の順で意見文を構成することができるようにする。	
2	○グループで課題Ⅰの意見文を書く。 ○グループ同士で相互に意見文を読み合い、感想を交換する。	・意見文のモデルを提示することで、文章の構成を確認できるようにする。 ・付箋を配付し、根拠として用いた情報について、よい点やアドバイス、質問等を書いて交換するよう伝える。	
3	○個人で課題Ⅱに取り組む。課題Ⅱの新聞記事の内容と写真ア・イの情報について確認する。 ○写真ア・イの長所と短所をワークシート②に整理する。 ○ワークシート②に整理した写真ア・イの長所と短所について、友達と意見交流を行う。 ○写真ア・イのうち、どちらがよいと考えるか、自分の立場を決め、意見の根拠を挙げ、意見文の構成を考える。	・写真ア・イを比較するよう促すことで、どのような情報が含まれているかを捉えることができるようにする。 ・ワークシート②のマトリックス表を用いるように促すことで、写真ア・イの長所と短所をそれぞれ整理できるようにする。 ・ワークシート②に書いた写真ア・イの長所と短所を友達と交流するよう促すことで、説得力のある根拠を考えることができるようにする。 ・写真ア・イの長所と短所を比較するよう促すことで、自分の立場を決めることができるようにする。 ・ワークシート②のステップチャートを用いるように促すことで、「自分の意見」「根拠」「結論」の順で意見文を構成することができるようにする。	[知識・技能]① ワークシート②・観察 ・ここでは、書き出した長所と短所から説得力があると考えたものを根拠として選んでいるかを確認する。 [思考・判断・表現]① ワークシート②・観察 ・ここでは、ステップチャートの中に根拠を書き込み、意見文が、根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫しているかを確認する。 ※本評価は第4時で書く意見文と合わせて評価する。

4	○根拠や自分の立場を明らかにして、意見文を書く。 ○グループで意見文を読み合い、感想を交換する。 ○単元全体の学習を振り返る。	・1人1台端末を用いても、原稿用紙に書いてもよいことを伝え、自分に合った方法で意見文を書くことができるようにする。 ・原稿用紙に書いた生徒には、書いた意見文を1人1台端末で撮影し、その写真をクラウド機能で共有するよう伝える。 ・付箋を配付し、根拠として用いた情報について、よい点やアドバイス、質問等を書いて交換するよう伝える。 ・振り返りの視点を示すことで、本単元で学んだことを、今後の学習でどのように生かしていくかについて考えることができるようにする。 【振り返りの視点】 ①単元の目標を達成するために頑張ったこと ②単元で工夫しようとしたが、十分ではなかったこと ③今回学んだことを、これからどのように生かしていくか	[思考・判断・表現]② 意見文・観察 ・ここでは、根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしているかを確認する。 [主体的に学習に取り組む態度]① 振り返りの記述(単元の計画表)・観察 ・ここでは、根拠を明確にしたり、読み手の助言を踏まえて改善点を見いだしたりすることに粘り強く取り組み、学習の見通しをもって意見文を書こうとしているかを確認する。 ※本評価は全ての時間の振り返りの内容等を合わせて評価する。
---	--	--	--